

地域づくり・人づくり・町づくり

TAGAMI KOUMINKAN DAYORI

田上本町
田上本町第2
朝霧台
田上町
田上1丁目
田上2丁目

田上新町
田上公町
田上さくら並木
田上の里

上若松町
若松町
若松町兼六台
若松町東
若松町第3
若松町1丁目
若松町2丁目

若松町

旭町
上中下

下中島
旭日会

たがみ 公民館だより

もりの里

太陽が丘・ひまわり
・あおぞら
・そよかぜ
・ゆうひみ

第103号

平成29年10月31日

編集・発刊 田上公民館広報視聴覚部

<http://tagamihome.blog61.fc2.com/>



長野方面散策に参加して

(村田 修二)

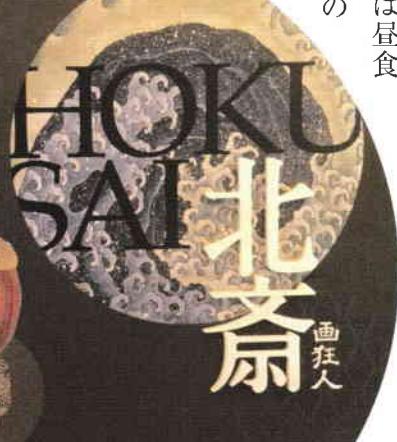


今回の白馬・八方尾根の登山、私は初めて訪れる場所です。とても楽しみです。前日の曇りの天気予報とは裏腹に当日集合時は小雨でした。現地が午後3時までは曇り予想なのを信じて朝5時30分にバスは出発しました。最初のトイレ休憩は富山の越中境ですが、本格的な雨模様になつており、まだ7時30分でしたが幹事の決断で長野市に決まりました。残念ながら白馬八方尾根登山は中止です。代替え地は長野市の善光寺参りと「栗と北斎と花のまち」がキヤツチフレーズの小布施の散策です。まずは善光寺へ、このお寺は今から1400年前の644年、皇極天皇の時代に創建された無宗派寺院で日本最古と伝わる「一光三尊阿弥陀如来」を本尊とし、本堂が国宝に指定されています。開山は本田義光という方が如来を信濃の国に持つて來た事から名前を取り義光の寺善光寺と言われました。お寺の方の案内であらましを聞き、お札をいただき、地蔵菩薩像と弥勒菩薩像が安置された本堂の地下へ内陣めぐり（戒壇めぐり）を行ない、重要文化財に指定された山門にて集合写真を撮りました。その後は昼食を兼ねて小布施の散策です。この街は江戸の浮世絵師葛飾北斎が晩年に逗留し数々の作品を残した「北斎館」があります。北斎は80代半ば、地元の豪商、高井 鴻山（たかい こうざん）の庇護のもと岩松院（がんじょういん）の建立や祭屋台の天井絵などの作品を残し、小布施の名前を全国に伝えた有名な絵師です。その他

の作品には富嶽三十六景などがあります。登山はかないませんでしたがいろいろな勉強も出来、よかったです。

今度こそチャレンジしたいですね。

公民館の幹事の皆さん、お疲れ様でした。来年、白馬八方尾根になれば





今年も夏休み児童作品展

「サマーサマーギヤラリー 紋深まる夏の工作！」

9月9日(土)～15日(金)の期間、田上公民館のロビーにおいて、田上・杜の里両小学校の児童たちが夏休みの間に作り上げた作品が展示されました。

展示作品は、各校から学年ごとに選抜された優秀作24点。どの作品も個性溢れる立派な仕上がりとなっており、レベルも相当高いものでした。私も含め感心する方も多かったのではないでしようか。何よりも、子どもたちが頑張って作っていた姿を想像すると、それだけで頬が緩みました。

今年は平日に加え、土曜日の午後も公民館を開放したことから、家族連れの姿も見られるなど多くの来場者があり、例年以上の賑わいとなりました。

夏休みの作品は、基本的には子どもがひとりで作るものですが、親の手伝いが必要になることもあります。仕上げていく過程で、アイデアを出し合ったり、作業を手伝うなど同じ時間を共有することで、親子の会話が増え、絆がより深まるきっかけとなるのではないか。

私が小学生の夏、難しい工作セットにチャレンジしましたが、力及ばず、親が夜遅くまでかかり一緒に仕上げてくれました。幼心にも親に感謝した記憶があります。

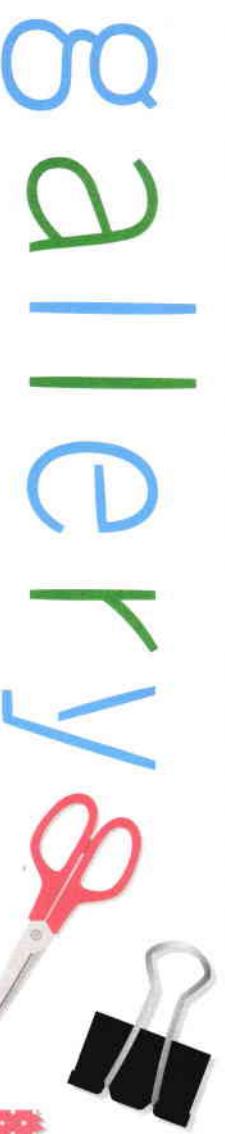
子どもたちの全力投球が詰まった作品は、何物にも代えがたいものです。親としては大事にとっておきたいのですね。

なお、校長賞・館長賞ほか展示された作品は、各小学校の校長室でそれぞれ表彰されました。受賞者のみなさま、おめでとうございます！（庄田 陽介）

The summer summer

鳥羽 碧さん（田上小2年）　ふくろうのちょきんばこ
古川 小雪さん（田上小3年）　空をとんでいるとり
越山 実和さん（杜の里小6年）　洋食弁当＆和食弁当

★校長賞





series わが町 探訪

11

田上公民館は、田上校下の28町会の皆さんによる公民館として運営されています。シリーズ11回目の今回は田上公町会を紹介いたします。

金沢刑務所



田上公町

1 沿革

(相川 誠二)

田上公町は、金沢刑務所に勤務する職員の官舎として、昭和45年の刑務所移転に伴い、刑務所に隣接して新築されたことに始まり、現在は職員及びその家族約60世帯が居住しています。

金沢刑務所は法務省に属する国の機関であり、全国に約70府ある刑事施設（刑務所及び拘置所）の一つです。その歴史は古く、明治元年に旧藩政時代の公事場付設牢屋が廃止されて刑法寮が設置されたことに由来し、その後、官制改正により金沢監獄、石川監獄署等と改称を経て、大正11年に現在の名称である金沢刑務所に改称され、昭和45年に元鶴間町（現小立野5丁目）から田上公町に移転されて現在に至っています。



海の恩



2 地域とのかかわり

普段は皆さんにあまり馴染みのない刑務所ですが、毎年秋頃に開催している矯正展や不定期に募集している施設見学会を通じて、実際に刑務所の中の工場、居室、入浴場、講堂、食事等を見ていただくことができます。また、刑務作業として受刑者が製作した物を購入していただくこともできるなど、地域の皆さんに刑務所のことを知つていただく活動をしているほか、平成28年10月には、地震等の災害時に金沢刑務所の武道場を避難所として活用することができるよう田上校下町会連合会と協定書を交わすなど、地域の一員としての活動も行っています。

3 刑務所の秘蔵品

「受刑者の心の糧になればうれしいです。」

昭和27年6月6日、版画家の棟方志功氏が金沢刑務所に油絵一対を寄贈した時の言葉です。当時、富山県福光町在住であった氏に、たまたま知人であった金沢刑務所の職員が、受刑者の心の糧となるような絵を描いてもらえないかと依頼したのがきっかけと伝えられています。

「山海頌図（山の恩）」「山海頌図（海の恩）」と題された2点の作品は、動物や花々を配した自然の四季を表しており、白く彩られた鉄柵の向こうに穏やかな山や海を描いている。施設見学の際にはぜひご覧ください。

「受刑者の心の糧になれば嬉しい」、昭和27年に油絵一対を贈られたときの故棟方志功画伯の言葉である。

山海頌図「山の恩」「海の恩」と題された2点の作品は、動物や花々を配した自然の四季を表し白く彩られた鉄格子の向こうに、平世をイメージさせる穏やかな山や海を描いている。

一筆一筆をキャンバスにたたき込み、原色をふんだんに使った布置描法による作品である。

画伯は、当作品に取り組まれる間、金沢刑務所に宿泊され、昼夜を徹して一心入魂描き上げられた。

この作品は、現在も金沢刑務所講堂の正面の両側に飾られ、受刑者の心のやすらぎとなっている。

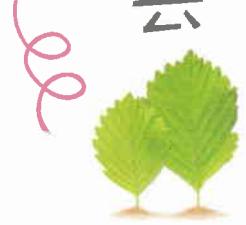


山の恩





社会体育大会



社会体育大会今年も盛大に開催

太陽が丘チーム総合2連覇

5月21日(日)、昨年に続き好天に恵まれ、5月とは思えない暑さとなりましたが、田上公民館社会体育大会が盛大に行われました。子供からお年寄りまで、世代を問わらず、地域の人たちが一丸となつて楽しむイベントです。

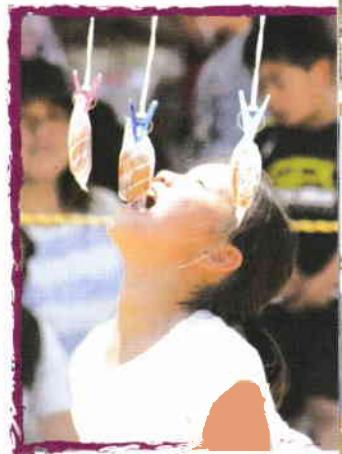
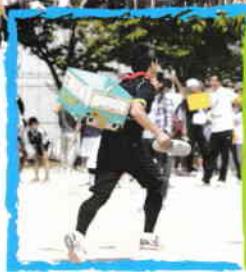
私は、昨年に引き続き、競技の用具係として参加させていただきました。

関戸大会長の挨拶に始まり、来賓の方々の温かい激励をいただき、ラジオ体操を行つて体をほぐし、競技スタート!

小学校低学年の子供たちによる競技、『一人で帰ろう』では、元気な子供たちが同じ絵柄のメダルを持った子を探し、ペアになつて一生懸命ゴールに向かつて走りました。

町別対抗競技『水くみ競争』では、小学校低学年、大人の合同チームが、一升瓶に向かつて猛ダッシュ! 少しでも水をこぼさないよう、しっかりと手で押さえて運びます。各チーム一進一退でした。

午前・午後に分けて行われた、『パン食い競争』では老若男女問わず、皆さん一生懸命にドーナツにかぶりつく様子が印象的でした。





『障害物競争』では少しでも早く障害をクリアしようと、皆さんのが目が血走っていました。障害物のネットを持っていた私ですが、大人4人でネットを持っていても皆さんのパワーに負け、毎回もつていかれる始末(笑)。ゴールを目指す皆さんのが力に圧倒されました。

各競技も順調に進み、いよいよ大詰め、『町別対抗リレー』です。『走れコロ丸くん』終了時点では、5チームが50点内にひしめき合うデットヒート。リレーの結果によつては総合順位が大幅に入れ替わる状態でした。小学生の部では田上本町・田上本町第2・朝霧台が優勝し、トップに立ち、ますます優勝がわからない状況に。大人の部では太陽が丘チームが昨年に続き圧巻の強さを見せ優勝!



総合優勝は太陽が丘チームで昨年に続き、連覇を達成しました。

2位は田上本町・田上本町第2・朝霧台チーム。

3位は田上新町・田上公町チームでした。

今年も町会の皆様のご協力のもと、無事に社会体育大会を終えることができました。たくさんの方が参加され、参加希望者が多いう競技は参加できない方がおられたようです。今後の改善が必要かと感じました。(松原 正恵)



第9回グラウンドゴルフ大会開催

旭町中町会が堂々の3連覇

グラウンドゴルフは、ニュースポーツの代表格として広く全国に普及しています。スポーツの原点である「楽しさの追及」を掲げて、20世紀後半に考案されたものがニュースポーツで、数あるニュースポーツの中でグラウンドゴルフは、35年前に若者からお年寄りまで気軽にできる競技として考案されたものです。

この競技がグラウンドゴルフと名づけられたのは、ゴルフ場に行かなくても地域に密着している学校の運動場（グラウンド）でもできるスポーツをイメージし「いつでも」「どこでも」「だれでも」できるスポーツを目指したことからついたそうです。また、グラウンドゴルフの特性を生かして、青少年の健全育成という見地からも小中学生など若年層への普及も大切だと思いますし、爱好者の方々の友好の輪を拡大、健康の維持推進を図っていくことも必要なではないかと思います。

さて今年も、9月9日（土）、田上町会連合会と公民館合同の第9回グランドゴルフ大会がまだ夏の日差しが残る快晴の天気のもと、戸室スポーツ広場にて開催され早朝から熱戦が繰り広げられ選手の皆さんには、日ごろ鍛えた腕を競い合いながら親睦も深めることができた事と思います。

Vol.103

発行日/平成29年10月31日
発行人/広報視聴覚部

部長
副部長
委員

三浦
修二
正恵介
田村
誠二
松原
幸朋
庄田
尚美
相川
美一
杉橋
成祐
坂本
伊藤
尚美
森開

特別編集員 彦坂 哲郎

ご意見・ご感想・ご希望をお聞かせください。

下記FAXまでお寄せください。

Kanazawa Tagami Community Center
〒920-1156 金沢市田上の里2丁目3番地



TEL

076-261-1331

FAX

076-261-1516

<http://tagamihome.blog61.fc2.com/>

団体成績

優勝	準優勝	3位
旭町中町会 チーム	田上2丁目 チーム	ひまわりA チーム

個人成績

優勝	準優勝	3位
山崎 亮二さん (田上2丁目Bチーム)	玉谷 康行さん (ひまわりAチーム)	清水 友嗣さん (旭町中町会チーム)

